

「青少年のための科学の祭典 2023 福井大会」に中高サイエンス部が出展しました

11月11日(土)にエンゼルランドふくいで開催された「青少年のための科学の祭典2023福井大会」に中高サイエンス部員 35名が参加しました。このイベントは子どもたちに科学の魅力や楽しさを感じてもらうために、理科や科学技術分野の観察・実験・工作を一同に集めて、来場者に体験してもらう催して、中学校や高校、大学、団体などが計24ブースで出展しました。

本校からは、中学校と高校サイエンス部が合同で「食塩水で絵を描こう!」、「Ooho!~つかめる水~」、「スクラッチでドローン・プログラミング!」の3ブースで出展を行いました。それぞれ、水の蒸発を利用した食塩結晶のイラスト作り、アルギン酸ナトリウムと乳酸カルシウムの化学反応によってできた膜で水を閉じ込める実験、作成したプログラムをドローンに転送して飛行させる実験で、園児から大人まで多くの来場者に科学を楽しんでいただきました。

参加した生徒からは、「想定以上の参加者数でびっくりした。途中で実験材料を買い足しに行くなど大変だったが、多くの方に楽しんでいただき、やりがいがあった。」「園児にも分かるように説明したり、家でもやりたいという保護者に詳しく説明したり、参加者の年齢や反応に合わせてできた。普段はできない体験ができてよかった。」などの感想がありました。今後の活動につながる貴重な経験となりました。

